

環境方針

《基本理念》

昨今、地球の平均気温は急激に上昇しており、「地球沸騰化」とも呼ばれ、気候変動の更なる深刻化が危ぶまれている状況です。また、マイクロプラスチックなど廃棄物による環境汚染も世界規模の問題となっています。これら環境問題は待ったなしの状況であり、多様なステークホルダーが協力し、早期に取り組みを進めていかなければなりません。

日野市は、令和4年11月に「気候非常事態」を宣言して以降、気候変動対策における緩和策・適応策にこれまで以上に取り組んできました。また、令和5年には「日野市気候市民会議」を開催し、カーボンニュートラルシティ HINO を含めた持続可能な社会の実現に向け、多くの提言を頂き、それら提言を踏まえた取り組みを進めていますが、目標達成に向けては、より広域かつ早急な環境配慮が必要となっています。

私たちは、自然と共生する持続可能な社会の実現を目指し、次に示す方針に沿って環境マネジメントシステム「ひのエコ」を運用することにより、環境対策に率先して取り組み、先導的役割を担います。

《基本方針》

- 1 気候変動と環境汚染について現状及び対策を学び、常に考え、率先して行動します（学び・行動）
- 2 省エネを推進し、再生可能エネルギー等を導入することで、カーボンニュートラルシティの実現を目指します（カーボンニュートラル）
- 3 廃棄物の削減、省資源化を推進し、循環型社会を目指します（循環型社会）
- 4 市民・事業者等のあらゆるステークホルダーと連携・協力し、取り組みの輪を広げます（地域への展開）
- 5 環境に関する法規制等を遵守するとともに、汚染の予防に努めます（法遵守）

令和8年 4月

日野市長 古賀 壮志